

第20回 若年者ものづくり競技大会

# ウェブデザイン

- Web Technologies -

マーケティングページ

作業時間： 2時間30分

# はじめに

このモジュールでは、クライアントの目的・背景を理解した上で、「香川県民コミュニティサイト」のプロモーション用ウェブサイト（以下「PRサイト」と記載）について設計・デザイン・構築を行う。

## プロジェクトの概要と説明

クライアントによって定義された要件に従い、PCとスマートフォンで表示可能なウェブサイトのデザインとコーディングを行う。

また、「なぜそのようなデザインにしたのか」を説明する資料も提出する必要がある。

選手は、サイトの目的を達成させるために、どの情報が必要なのかを決めなければならない。必ずしも提供されるすべての情報とメディアを活用する必要はなく、各自のコンセプト・デザインを実現するために独自の情報の追加とメディアの作成を行ってもよい。

## ウェブサイト制作の背景

クライアントはウェブサービス制作会社の「UDC」という企業であり、現在「香川県民コミュニティサイト」を運営している。

このサイトは、香川県内のイベント、グルメ、観光に関する情報を、写真やテキストで投稿できるサービスである。現在は、投稿を運営メンバーが行い、コメントや「いいね」は誰でも利用できる形となっているが、利用者拡大を図るため、投稿機能を一般ユーザーにも開放することにした。

それに伴い、「香川県民コミュニティサイト」の存在を広く周知し、投稿や閲覧を促すためのPRサイトの制作を希望している。

以上のことから、PRサイトでは下記の2点を満たす内容が期待される。

1. 「香川県民コミュニティサイト」の認知向上
2. 「香川県民コミュニティサイト」の投稿者数と閲覧者数の増加

## ウェブサイトの要件

- 制作するサイトは、PC・スマートフォンに最適化すること
  - PC版は画面幅1920px、高さ1080pxのPCブラウザで採点する
  - スマートフォンは画面幅418pxのブラウザで採点する
- 下記3ページの作成をすること
  - トップページ
    - 「香川県民コミュニティサイト」の紹介
    - 「香川県民コミュニティサイト」への導線
    - 画像を3点以上用いたスライドショーを作成し掲載する
      - スライドショーはCSSのみを用いて実装すること  
(実装にJavaScriptは用いないこと)
  - 特集ページ
    - コメントや「いいね」が多い投稿の紹介
    - 事前に出した投稿を一覧で表示
      - PCは1行に2投稿ずつ、  
スマートフォンは1行に1投稿ずつ表示する
      - 6つの投稿を掲載する
      - タイトル、カテゴリ、いいね数、コメント数、本文、画像、投稿者を記載する
      - 投稿表示のどの部分をクリックしても香川県民コミュニティサイトに遷移するようにする
  - 香川県民コミュニティサイト
    - 中身はダミーページでよい
- ダミーページを用意する際はデッドリンクにならないようアクセスできる形にする
- デザイン作成において必要であれば、指示されたページ以外への導線を作成して構わない
  - ただしダミーページなどを用意し、デッドリンクにならないようアクセスできる形で提出すること

- ロゴマークを各選手で作成し、PRサイト内で使用すること
  - 既存のサイトにはロゴマークがないため、新規での作成となる
  - シンボルマークとロゴタイプをまとめたロゴマークを作成
  - 下図は配置例であり、参考にした上で各自作成すること



## 説明資料の作成

ウェブサイトの説明資料を作成すること。

説明資料は「XX-presentation.pdf」として保存し、競技終了までにサーバ内「m2」フォルダ内の「public」フォルダ直下にアップロードすること。

※「XX」はゼッケン番号（例：ゼッケン番号「1」の場合、01-presentation.pdf）

下記内容は、必ず記載すること。

- デザインモック（ブラウザ上からのキャプチャでも良い）
- ロゴとサイトデザインそれぞれについて、下記3点を明記すること
  - デザイン意図
  - デザイン意図やサイト制作背景に基づいて採用した仕様・機能
  - アピールポイント

## 選手への指示

1. 提供される「materials」フォルダ内の「m2」フォルダ内のファイルを使うことができる  
また、必要に応じてJavaScriptフレームワークを使用できる
2. 競技サーバ内の「m2/public」フォルダに完成したウェブサイトをアップロードすること  
完成したウェブサイトは「<http://m2.userXX.skilljapan.info>」で表示確認をすること  
※「XX」はゼッケン番号（例：ゼッケン番号「1」の場合、<http://m2.user01.skilljapan.info>）
3. 競技サーバにアップロードされたデータのみが採点対象となるので注意すること

4. モジュール2終了後に実施されるプレゼンテーションは、モジュール2で制作したものについてプレゼンテーションを行うこと

※提出した説明資料に沿った内容であることが望ましい（資料を投影してもよい）